

◆男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

(令和3年度第2回)

議事録

2021年5月25日(火)開催

時間	10:30~11:30		場所	Zoom ウェブ会議	
浅田 委員長	○	藤井 委員	○	北田 委員	○
片岡 委員	○	平永 委員	○	藤原 委員	○
熊野 委員	○	清木 委員	○	藤澤 委員	×
澤田 委員	○	中本 委員	○	亀村 委員	○
佐藤 委員	×	尾川 委員	○	小林 オブザーバー	○
高原 オブザーバー	○	山口 オブザーバー	×		

○：出席 ×：欠席 △：未定

議事録担当：熊野(01-2)→清木(02-1)→片岡(02-2)→平永(02-3)→中本(02-4)→藤澤(03-1)→藤原(03-2)

議事録担当：藤原

【審議事項】

1. 山形大会サロン・土・カフェ対応

(1)日程, 講演者について

- ・7/13(火) 13:00~14:30(90分)で決定。これまでと違い、通常の発表セッションと並行して実施する。
- ・講演者は、浅田委員長、飛田先生で決定。飛田先生には浅田委員長より依頼を含め連絡する。

(2)進行方法(案)について

- ・講演者からの話題提供に引き続き、ブレイクアウトルームにてディスカッション(従来の方式をWeb上で実施するイメージ)する。ディスカッションは20分×2回、総括を10分×2回とし、合計60分を予定している。
- ・当日の進め方について、京都大会での経験から飛び込み参加者多数となる状況や参加者の変動が大きくなる恐れがあり、臨機応変な対応が必要となると思われる。参加人数が読めないこともあり、参加者に自由に入っていただくことを基本とする。また、参加者が多くなった場合に部屋を増やすなどの対応とする。
- ・その他、参考までに主に議論となった事項は以下の通り。
 - 事前の班分けやシャッフルの要否?、参加者にてルームを選ぶ(委員は固定)?、ルーム毎の話題を変える?、議論可能なのは最大でも6~7人、飛び入りの拒否は出来ない、ルーム毎で人数の上限を決める?

(3)準備分担, 準備スケジュールについて

- ・当日のZoomハンドリング(録画)担当は藤井委員とする。浅田委員長、熊野委員がサポートする。
 - 録画は全体のみとし、各ブレイクアウトルームでは行わない。
- ・当日の司会担当は北田委員とする。
- ・参加フォーム作成担当は中本委員とする。googleフォーム対応、サポーター(以前の参加者を含め)への声かけなどを行う。
 - 前回の参加者募集に関する情報を提供する(熊野委員)。
 - 個人宛にメール送信するなど配慮する。
- ・案内文作成担当は浅田委員長とする。
- ・参加申し込みスケジュールについて、大会での状況を確認する(藤井委員)。

→前回は7月初に申込み状況を確認しており、今回も同様に確認する（熊野委員）。

・テーマは、「コロナ関連」、「アンコンシャスバイアス」の2題とする。

2. 定款の変更に関するダイバーシティ減免制度

浅田委員長より、変更案の説明があった。本件は今年度内に決める内容であり、ここでは説明案に対する議論を行った。主な議論内容を以下に示す。

- ・③-1, ③-2とも短期での育児・介護休暇（時短）に対応するため、継続時間の縛りを設けている。
- ・「継続」とした場合、断続的な休暇などに対応できているか？
- ・現状は、③-1, ③-2とも期間に応じ段階的な免除額とすることは想定していない。
- ・国の制度上は休暇は年5日まで、休業は93日までとなっている。後者で半額免除のイメージでは？
- ・減免制度の元々の主旨は、休業等で収入減となった場合をサポートすることである。
- ・学生会員を除いたのはシステム上の問題も背景にある。減免制度もこの点を考慮する必要がある。
- ・新会員システムは制度の複雑化には対応できない。
- ・キャッシュバックは手続きが面倒なためここでは対象とはしない。
- ・本件、継続して議論する。

【報告事項】

3. 技術者紹介

・現状の紹介記事の加筆修正及びキーワード選定を行い、熊野委員、浅田委員長にて確認する。

4. 次回開催日の確認： 2021年7月6日、10:30~11:30、Zoomウェブ会議にて
主にサロン・土・カフェの準備状況の確認を行う。

以上